

# 組合だより

発行所  
**岡山大学職員組合**  
〒700-8530 岡山市津島中2-1-1  
電話 086-252-1111(代)  
(内線)7168  
直通・FAX 086-252-4148

岡山大学職員組合ホームページ <http://hb4.seikyone.jp/home/ODUnion/> メールアドレス ODUnion@mb4.seikyone.jp

## アンケートで新規加入3名!

職員組合では、事務系職員の組合に対する意識調査に取り組んできました。このほど、その第1次集計が終わりましたので、その概略をお知らせします。

### 事務職員アンケート結果(3月24日現在)

回答数 39 (うち有効回答数 38)

年齢別・性別内訳

20代	男(1)	女(6)
30代	男(6)	女(5)
40代	男(7)	女(2)
50代	男(4)	女(4)
不明	(4)	

職種別内訳

定員内職員	男(17)	女(8)
定員外職員	男(0)	女(5)
パート職員	男(0)	女(5)
不明	(4)	

### アンケート回答

1. 岡山大学が「法人化」することで、ご自身にとってメリットがあるとお考えですか。(ひとつを選択)

法人化メリットあり 24%  
デメリットあり 50%

- a. メリットがありそうだ。(5)
- b. どちらかといったらメリットがありそうだ。(4)
- c. デメリットがありそうだ。(10)
- d. どちらかといったらデメリットがありそうだ。(9)
- e. 分からない。(9)
- f. その他(1) (デメリットはあるが、社会的にはメリットがあると思う。)

2. 現在、文部科学省は教職員の身分について「非公務員型」(教育公務員特例法も不適用)に変更する方針です。これに伴い、賃金や労働条件は、人事院規則による保証がなくなります。このことについてどうお考えですか。(複数回答可)

今こそ組合の出番  
非公務員型 自分がどう評価されるか不安  
バランス上、組合が必要

- a. 今こそ組合の出番だ。(8)
- b. ひとりで当局と交渉する。(1)
- c. 今まで通りの身分や待遇は保証されると思うので心配ない。(3)
- d. 自分には能力があるので、不利になることはない。(0)
- e. 自分の能力や仕事はどう評価される

のか不安だ。(21)  
f. どんな労働条件でも、耐え切るしかない。(7)  
g. その他(7)  
(今がどうなっていて、これからどうなるのかが具体的に分からない。労働条件が悪くなると思う。非公務員化の方が望ましい。基本的な保証は必要だが、今までのような過度な保証体制は、時代に合わない。公平に対応できる組織は必要だと思う。今までがぬるま湯過ぎただけ。努力あるのみ。大学としての組織の存続に関わるのなら、ある程度は耐えるしかない。国との契約によって公務員となったはずで、一方的にそうでなくなるのは納得できない。バランスを取る上でも「組合」の存在は必要になると思われる。)

3. 今後組合は「過半数組合」に向けて努力していきますが、あなたは組合に加入していますか。(ひとつを選択)

回答者のうち未加入者 80%弱

- a. 加入している。(4)
- b. 未加入である。(30)
- c. 加入していたが退会した。(4)

4. 問3で、「未加入である」「加入していたが退会した」とお答えの方のみお答え下さい。その理由は何ですか。(複数回答可)

機会がなかった(誘われなかった)

- a. 機会がなかった(誘われなかった)から。(12)
- b. 公務員としての身分保障があったから。(9)
- c. 役員になると大変だから。(3)
- d. 組合の活動姿勢に疑問をもっているから。(7)
- e. 労働組合一般によい印象をもっていないから。(3)
- f. 組合費に見合ったメリットがないから。(1)
- g. 組合費が高いから。(1)
- h. 組合に入ると上司がいい顔をしないから。(2)
- i. 雇用や賃金は、自分の力で守るものであるから。(0)
- j. 管理職(あるいは管理職扱い)なの

で加入できないから。(2)  
k. 組合活動で嫌な経験をしたから。(0)  
l. その他(9)  
(組合員(教官)に大変不愉快な思いをさせられた。制度上できない旨の説明に対し、組合の名のもとに強圧的な姿勢で対応された。教員中心、事務職員は雑用、事務職員への差別意識。組合は教官の問題には取り組むが、事務官の労働条件の改善に取り組むとは思えない。組合があること自体を知らなかったから。非常勤職員は加入できないと聞いていた。あと、何をしているグループなのかよく分からず、学生会館とかに立て看板を立てているようなグループの仲間かも思っていた。興味がない。日々雇用およびパートなので加入できないと思っていた)

5. 問4をお答えの方のみお答え下さい。法人化された場合は、現在管理職指定を受けておられる方も含めて、ほとんど全ての方が被雇用者として組合加入資格を持ちますが、法人化後は加入されるおつもりですか。(複数回答可)

加入・支持する 51%  
(うち加入する 37%)  
加入しない 12%

- a. 加入するつもりだ。(3)
- b. 機会があれば加入したい。(10)
- c. 不満な点が改善されれば加入する。特に不満な点をご記入ください。(2)
- d. 加入はせず、支持をする。(6)
- e. できるなら加入したくない。(1)
- f. 加入する意思はない。(4)
- g. 分からない。(15)  
(現在はほとんど教員の保証のためにしか活動していない印象で、県立大学の不祥事のようなことへの改善意欲が感じられない。どうやって加入したらいいのか分からない。毎月の費用なども知りたい。)

6. 現在の組合費は、各単組ごとに決められていますが(例えばある単組では本俸の0.6%)、組合費についてどうお考えですか。(複数回答可)

組合費 助け合いの気持ちで

- a. 従来の通りでよい。(7)
- b. 職種、職階ごとに一律の組合費とすべきである。(5)

(裏面に続く)

- c. 全員一律の組合費とすべきである。(2)
  - d. 必要なら、組合費が高くてもよい。(0)
  - e. お互いに助け合うという趣旨に沿った方法や水準であれば異議はない。(9)
  - f. 分らない。(14)
  - g. その他(2)
  - ( 組合費は少額にして、多数の者が参加できる形にするべきだ。)
7. 組合はどのような取り組みを強めるべきだと思いますか。また組合に何を期待しますか。(複数回答可)

**組合に求められる取り組みは？**  
**雇用の確保**  
**賃上げ**  
**サービス残業廃止**  
**定員外職員などの待遇改善**  
**労働条件の改善**

- a. 雇用の確保。(19)
- b. 賃金引下げ反対または賃金引き上げ。(13)
- c. 住宅手当，扶養手当など諸手当の引き上げ。(6)
- d. 退職手当引き下げ反対。(10)
- e. 成績主義重視などの問題。(6)
- f. サービス残業の廃止，残業の軽減。(19)
- g. 教員任期制の廃止。(1)
- h. 定員削減反対，定員の増加。(11)
- i. 定員外職員の定員化。(5)
- j. 定員外職員，パート職員の待遇改善。(13)
- k. セクハラ防止や男女平等の取組。(7)
- l. その他の労働条件の改善  
 ( 賃金も大切だが、やはり大学としての基本的な存在価値を向上させる努力をしてほしい。将来の人材育成の充実を図るためにリーダースhipを取ってほしい。大学自身が地域から必要ないとは判断されれば賃金うんぬんの問題ではなくなる。時間外の残業が当然になっていて、教官も当然仕事の残業は常態化している。改善してほしい。他大つきあい残業はバカらしい。他大学の一部にあるような 手当てを増加するよりも、文章に記載されているような組合として、積極的な提言をし

- てほしい。努力しない者までも守るべき等主義はやめてほしい。同一の仕事をしているのに、上のポストにつけてくれない。夏季の一斉休暇の実施等・法人化を機に一部希望者を定員化する措置等々。
- m. 職場の親睦，リクリエーション活動。(3)
- n. 研究費や出張旅費の増額など研究条件の改善(0)
- o. 「教職員共済」などの共済活動(2)

**アンケートの結果より分かったこと**  
 (3月24日現在)

事務員にとつては、「組合 = 教員の組織」というイメージがある。しかも教員によって不快な思いをさせられた事務員がいるなど、教員と事務員との間には溝のようなものがあり、教員の組織のように見える組合は、事務員から見ると遠い存在のように見えるのかもしれない。

1. 法人化によって、自分自身にメリットがあるかどうかという質問に関しては、「メリットがありそうだ」(9)というよりも「デメリットがありそうだ」(19)と心配している。
2. われわれの身分が「非公務員」となることに関しては、「自分の能力や仕事はどう評価されるのか不安だ」(21)の回答が圧倒的に多かった。また、「今こそ組合の出番だ」(8)という回答もあり、職員も少なからず組合に期待を寄せていることが分かった。
3. 組合の加入状況に関しては、回答を寄せた職員のほとんどが未加入であった(30)。
4. その理由は、「機会がなかった(誘われなかった)から」(12)「公務員としての身分保障があったから」(9)「組合の活動姿勢に疑問を持っているから」(7)という回答が多かった。これは組合は教員は勧誘してきたが、職員はほとんど勧誘しなかったし、またその活動内容も、ほとんど外部に公表しなかったもので、組合の活動に疑問を持つ者が出るのも当然だろう。今後は、外部に対する組合の活動の公表と、組合員を募集している旨を明らかにすることが必要であろう。そして何よりもまず、教員と職員との信頼関係を築くことが肝要であろう。
5. 未加入の職員が今後組合に加入するかどうかに関しては、「分らない」(15)

の次に、「機会があれば加入したい」(10)「加入はせず支持をする」(6)という回答があり、組合に肯定的立場を取る職員も根強く存在することが分かった。と同時に、「加入する意思はない」(4)という回答は、過去に職員と組合あるいは組合員の教官との間にあった確執のようなものを垣間見させる。

6. 組合費に関しては、「分らない」(14)の他には、「お互いに助け合うという趣旨に沿った方法や水準であれば異議はない」(9)「従来の通りでよい」(7)が多く、それほど大きな問題にはならないようである。
7. 今後の組合の取り組みべき問題点に関しては、「雇用の確保」(19)「サービス残業の廃止，残業の軽減」(19)「賃金引下げ反対または賃金引き上げ」(13)「定員外職員，パート職員の待遇改善」(13)「定員削減反対，定員の増加」(11)「退職手当引下げ反対」(10)の順に多かった。今後残業をするにしても、「労使協定」が必要になるので、その意味で組合の存在意義が大きいためである。

以上が、アンケート調査の中間報告です。回収総数は39でした。組合員が、そのなかで**3名の新規加入者**がありました。雇用の確保、労働条件の改善など、組合の潜在的な期待の大きさには、身の引き締まる思いです。ひとつひとつから伺ったことがたちまちのうちに、事務系職員状況について、組合はもとと深刻な状況に陥り、組合はもとと新しい国立大学づくりに対して、労働条件の改善、働きがいのため、職場づくりの協力、関係の重要であり、組合員がそれらに必要とされています。「今こそ組合の出番だ」この声に励まされ、微力ながらも力一杯がんばります。

(担当：組織部)

散歩道

「春は名のみの風の冷たさ」。小学唱歌が思わず口をついてでる風の冷たさである。墓石を覆う大きなサザンカは満開で、散り敷いた赤い花びらが、辺り一面を覆っている。その横の白梅が、やはり満開の花びらを風にふるわせている。その奥にひっそりと咲くやぶ橘。さながら、早春の花々が咲き誇っている楽園であるが、吹き抜けていく風は、思いのつきり冷たく身体をシンを凍らせる。

近藤義郎先生のお供で備前最古の前方後円墳浦間古墳を訪れた。長径180メートルのスケールを誇る巨大古墳だ。後円部右側面は、かなり削り取られて、あのサザンカの咲く墓地となつている。

前方部の前面と、左側面のかなりの部分が、開発の中で削り取られ、団地の建物や遊園地に侵食されている。それにしても、この古墳は、その原型をきわめて先鋭な形で見学者が、実地に前方部後円部に足を運んで往時の祭祀の場に身を置くことができる古墳である。この古墳は、前方部にもかなり高く盛り上げられている。埋葬者があり、平らに

整地された前方部も祭祀空間である。後円部も、いつそ高くまた広地され、壮大と言つていい祭祀空間が広がっている。

ほぼ中央部にかつての発掘調査によつて掘り出された竪穴の跡が埋め残されている。その棺が納められた箇所には盛り土され、それを祭神とし、特殊器台、特殊壺を圍繞した祭祀空間が、突如として私の頭の中に浮かび上がる。

だが、この古墳の中で、一番その形態をシヤープに主張しているのは、「バチ型」と名づけられた前方部の独特の形態である。

前「方」といっても、この方形は、四角形であるよりは、三味線のバチそっくりの形状で、方部の端は、それぞれ鋭角にとがっており、緩やかなカーブで、後円部に連続する。

後円分の始まりあたりから透視すると、この独特の彎曲が形作る稜線がくつきりと姿を現す。

春寒や古墳の下のやぶ橘

岡山の前古墳群は古代吉備と大和との関係性を語り続けている無言の証人である。(k)